



2019女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 12月 8日 日曜日	試合コード	#64
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア		B
	ESP	28	前半	28
14-8				
後半				
14-20				
第一延長前半				
—				
第一延長後半				
—				
第二延長前半				
—				
第二延長後半				
—				
7m c	—			
—	—			
—	—			
Spain (スペイン)				Sweden (スウェーデン)

戦況	見出し	劇的な試合展開、ESPがリードするも、SWEが引き分けに持ち込んだ
	前半	<p>SWEのスローオフで始まった。立ち上がりはESPの速い攻撃でNO86の7mスローやNO44のカットインで先取り、上々の立ち上がりを見せた。SWEも7mスローを決めて追いつくが、ESPはNO12GKを中心とした堅い守りで、その後のSWEの得点チャンスを跳ね返した。主導権を握ったESPは多彩な攻撃を見せ、NO2の速攻やサイドシュートによる連続得点で突き放した。さらにNO44のポストシュートなどで一気に6点差をつけた。SWEもNO7のカットインとポストシュートで追撃ののろしを上げるが、ESPもNO34のカットインや速攻で加点し、点差は、なかなか縮まらなかった。残り10分を切ったところでESPはNO2とNO5の速攻で立て続けに立て続けに得点を挙げるが、SWEもNO24の速攻と同じくNO24の7mスローでしぶとく追い上げた。前半はESPのNO12のGKの好セーブが光った。</p>
後半	<p>後半はESPのスローオフで始まった。立ち上がりは、またもやESPがNO39のカットインで得点し、リードを広げた。対するSWEはNO8のロングシュートやNO24の速攻で応酬した。しかし、ESPはここから多彩な攻撃で得点を重ね、10分を過ぎたところで、点差を9点差まで広げた。一方的な試合になるかと思われたが、SWEはここから猛反撃を開始した。SWEのNO7がポストシュートを確実に決め、NO24の速攻や7mスローなどで連続得点で5点差まで縮めた。ESPはNO86の個人技でロングシュートや7mスローで得点したが、SWEは高さを生かしたロングシュートやポストプレーで守りを崩し、一気に2点差まで詰め寄せた。守りではESPのNO12のGKが7mスローを2本阻止してSWEの猛追を何とかしのいできたが、勢いがついたSWEの攻撃はとどまらず、終了間際にNO25のロングシュートが決まり、同点となったところで試合終了のホイッスルが鳴った。また、この試合、両チームのGKの好セーブが光り、引き締まった好ゲームとなった。</p>	



戦況作成者	河野 彰寛
-------	-------